

経営理念・経営方針

【 経 営 理 念 】

J Aバンク茨城県信連は、J Aとともに地域に密着し、茨城県の豊かな自然と農業を守り育てることを通じて、社会や産業の発展に貢献できる地域金融機関を目指します。

【 目指す姿 】

J Aとともに、農業と地域の未来を創る

【 経 営 目 標 】

- I. 地域金融機関として組合員・地域利用者のニーズや信頼に応えるため、優れた金融サービスと質の高い情報を提供します。
- II. 社会的責任を自覚した健全経営を行う地域金融機関として、茨城県の農業・産業振興を通じて茨城県の発展に貢献します。
- III. 強靱な「J Aバンク茨城」(J Aと信連が一体となった県内信用事業)の実現を図ります。

【 役職員行動指針 】

誠実 挑戦 実践

【3か年中期経営計画（2025年度～2027年度）】

当会を取り巻く情勢は、国内金利が上昇し、「金利のある世界」が到来するなど、経済・金融市場の不確実性が増す中、地球環境問題、少子高齢化など、社会環境の変容への対応を求められています。

本3か年中期経営計画は、経営理念および経営目標のもと、J Aグループ茨城の目指す姿である「持続可能で高付加価値な茨城農業の実現」を支えていくために、役職員行動指針を体現しながら、J Aへの安定的還元と組合員・利用者とのつながりづくりによるJ A事業基盤の強化に取り組みます。

J Aグループ茨城
の目指す姿

持続可能で高付加価値な茨城農業の実現

【基本方針】

J Aへの安定的還元と組合員・利用者とのつながりづくりによるJ A事業基盤の強化

【重点施策】

1. J Aバンクならではの金融仲介機能の発揮・支援

2. 食関連ビジネスの成長支援

3. 会員J Aへの安定的還元と財務運営

4. 経営基盤の強化と人材の確保・育成

- ・持続可能な農業・地域社会を実現するため、組合員・利用者との接点を強化し、J Aと一体となったJ Aバンクならではの金融仲介機能を発揮しながら強固な利用者基盤を構築するとともに、食農関連ビジネスの成長支援に取り組みます。
- ・J Aバンク茨城の安定的な経営基盤を確立するためには、J Aの経営状況・地域特性を踏まえた経営基盤の強化と当会の責務であるJ Aへの安定的還元を維持していく必要があります。
- ・なお、これらの取り組みにあたっては、当会の組織・経営基盤の強化が重要であるため、人材の確保と育成強化および人的資本経営による職員のエンゲージメント向上に取り組みます。